

第5回アートタウン創造セミナーIN TOBATA

北九州市立美術館リニューアルオープン プレイベント

第5回のアートタウン創造セミナー（主催:アートタウン創造会議、協力:日専連北九州、後援:北九州市・生涯現役夢追塾同窓会他）が9月13日(水)ウェルとばた多目的ホールで開催されました。安田潤児会長の開会宣言のあと、後藤基明戸畑区長、高戸嘉憲前戸畑文化団体連合会長からアートタウン創造会議の「文化のかおるまち北九州」づくりへの期待が述べられました。（司会川上政勝氏）

（報告）アートタウン創造会議プロデューサー 三原信一（夢追塾同窓会4期生）
コーディネーター 香月英彦（夢追塾同窓会前会長4期生）

基調講演（北九州市立美術館長 西村 勇晴氏）

「新しい美術館について」

1974年（S49）にオープンし老朽化した美術館を再生して、平成29年11月3日（金・文化の日）リニューアルオープンする。新しい美術館は、

- 1) とばたの街が眺望できる自然を生かしたコンセプトを生かす
- 2) エントランスや企画室は、光天井、白い床で明るいイメージ
- 3) リニューアルオープン記念「ターナー、風景の詩」開催



英国最大の巨匠ターナー、19世紀・GT（グレートツアー）を時代背景にした欧州各地の風景をロマン派の光

と色彩の豊かな詩情あふれる作品に出合えます。

- 4) ザ・ベストコレクション「丘の上の双眼鏡」を同時開催

所蔵のドガやモネ、坂本繁二郎の作品を公開など一足早く映像で紹介していただきました。



事例発表

「美術館と大学のあるまち」として「アートによるまちづくり」を目指して7年前に開設し、九工大、西日本工業倶楽部、美術館、戸畑祇園山笠などの歴史と伝統を生かしたアートで賑わいのあるまちづくりを模索してまいりました。

今回は「アートタウンとして地域に潤いと活力を生むシステム」にチャレンジする3つの団体をご紹介します今後の「アートなまちづくり」に生かしていきたい。

（コーディネーター 生涯現役夢追塾同窓会前会長 香月英彦氏）

1、「手づくり市場」の魅力と市民文化

（手づくり市場 in 北九州実行委員長 ㈱ナカノテツ代表取締役 中野新司氏）

・本物志向の手づくり市場を関係者のお力を借りて開始、小さなイベントから始めて、2016年には第18回を西日本総合展示場で開催し出展者335名、415ブースで開催。



入場者数 17,220 名をカウントして北九州一の催事となっている。

- ・福岡マリンメッセ「手づくりフェア in 九州」のヒントや独自性の発揮をメインとした。
- ・今後は、インターネットによる販売増加、リアルを求める作家たちの思考をベースに、「モノ消費」＋「コト消費」＋「出会い」が生むパワーを生かし盛り上げていきたい。

2、2017 クリエーターズフェスティバル in とばた 2016・2017

(藤野 美枝子氏・実行委員会・アート教室主宰)



戸畑の街の芸術家がつどい、個性が競う地元アートを発信！

3月 18/19 イオン戸畑店 2階よいとさ広場とウェルとばた 2階交流広場で開催。
スチールアート、孫次胤など、22 ブース、段ボールクラフトなどワークショップ
5ブースで展開。

お客様はじめ、作家同士の交流を深めております。

3、「美術館のあるまち・ぶらっとばた」

(山田 学氏 ・ぶらっとばた実行委員会)

戸畑の老舗 20 店舗で構成。

北九州市立美術館・ユネスコ無形文化遺産戸畑大山笠競演会・戸畑図書館・旧戸畑区役所・西日本工業倶楽部などをめぐり行き帰りにお立ち寄りください。アートに親しむまちを目指します。

(会場からの感想)

- ・第 1 回から 5 回プロジェクトリーダー三原信一氏 (夢追塾 4 期生)

アートタウンづくりを目指して、地元はもちろん福岡市、大分市などで活躍するクリエイターを交えて進めております。地道に継続したい。

- ・前回の提言者・増田 幸一氏(九州共立大学経済学部准教授・前夢追塾講師)

会を重ねるごとに進化している。次の展開につなげる経営感覚も学んで欲しい。

まとめ

1、まちのランドマークを生かす

「新しい北九州市立美術館」も地域の活力とともに存在意義があります。

G T (グレートツーリズム) 時代のターナーの「風景の詩」にも自然と街と生活があります。

美術館・大学・まちの賑わいなど戸畑の歴史と伝統に根差したランドマークをアート感覚で生かしましょう。

2、アートのあるまちづくり

手作り感覚の大切さ・本物志向が時代の要請です。イオンや商店街とまちの芸術家の育成交流を継続しましょう。

3、回遊性のあるアートのまちづくり

ランドマークとアート感覚の老舗やユニーク店舗と協働で回遊性のあるまちに育てよう。